東京 11 R

発走 15：30

第23回 東京スポーツ杯２歳ステークス（Ⅲ）

（２歳・オープン・国際・指定・馬齢）

芝1800

【ポイント】野路菊Ｓ①②着カテドラル・ヴェロックス、コスモス賞①②着ナイママ・ア

ガラス、そして札幌２歳Ｓでナイママを降したニシノデイジー。千八のオープン好走馬

がズラリとそろい、さらに１戦１勝馬がディープインパクト産駒ヴァンドギャルド・ゴ

ータイミング・ダノンラスター・ルヴォルグ、ハーツクライ産駒ホウオウサーベルと素

質馬ぞろい。高レベルの混戦。

枠馬番 父 母父 馬名 毛色 性 齢 ブラックタイド

16 桃	8	15	14 橙	7	13	12 緑	6	11	10 黄	5	9	8 青	4	7	6 赤	3	5	4 黒	2	3	2 白	1	1
ゴータイミング	ルヴォルグ		アドマイヤスコール		メイシンハナブキ	ホウオウサーベル	ナイママ		クリノガウディー		ダノンラスター	トーセンギムレット		ヴェロックス	トーラスジェミニ		ヴァンドギャルド	アガラス		カテドラル	ニシノデイジー		ハクサンタイヨウ
サラフィナ輸入	リフューズトゥベンド		ディープインパクト	カーリアン	アグネスフィーバー0勝	バランセラ輸入	ハーツクライ	ニシノマドカ1勝	ダノンバラード	クリノビリオネア3勝	スクリーンヒーロー	プリンセスオブシルマー輸入	ディープインパクト	モンズーン	ジャスタウェイ	エリモエレガント1勝	キングズベスト	ブラックホーク	ブラックタイド	アピラ輸入	ハーツクライ	ニシノヒナギク0勝	クリノボルト2勝	シンボリクリスエス
牡2	牡2		牡2	牡2	牡2	牡2	牡2	牡2	牡2	牡2	牡2	牡2	牡2	牡2	牡2	牡2	牡2	牡2	牡2	牡2	牡2	牡2	牡2
鹿毛	鹿毛		鹿毛	鹿毛	鹿毛	鹿毛	鹿毛	鹿毛	栗毛	鹿毛	鹿毛	鹿毛	鹿毛	鹿毛	鹿毛	鹿毛	鹿毛	鹿毛	鹿毛	鹿毛	鹿毛	鹿毛	青鹿毛
55	55		55	55	54	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55
武 豊	ムーア		田 辺		石川裕	Mデムーロ		柴田大		戸 崎		モレイラ		三 浦	ルメール		木幡育	Mデムーロ		福 永	勝 浦		松 岡
1 0 0 0	0 0 0 0		0 0 0 0		0 0 0 0	1 0 0 0		0 0 0 0		0 0 0 0		1 0 0 0		0 0 0 0	0 0 0 0		2 0 0 0	0 0 0 0		2 0 0 0	2 1 0 0		0 0 0 3
500万	400万		500万		500万	500万		500万		500万		500万		500万	500万		オープン	500万		オープン	オープン		500万
東京入厩	700		680		480	700		1550		700		700		1040	東京入厩		900	東京入厩		1200	1950		400
								3025						1344	1344		1856	700		東京入厩	東京入厩		総賞金
松永幹 栗	藤沢和 北		加藤征 北		小島茂 北	奥村武 南		河 津 鵬	藤沢則 栗		堀 北	菅 野 南		中内田 栗			小松山 南	藤原英 栗		古賀慎 南	池添学 栗		高木登 北		浅 野 南	総賞金
																										厩舎
小木曽大祐 久保木正則 黒津 紳一 郡 和之 松原 正行 本紙 飯田																							
鞍キーファーズ	鞍フクキタル		近藤利一		梅 村 浩	小笹芳央		岡田繁幸	栗本博晴		島川隆哉	島 川 隆 哉		金子真人HD 鞍			柴 原 美	荻社台RH		サンデーR	キャロットF		西山茂行		篠崎恒雄	馬主名
栗社台ファ	新パカパカ		浦レイクヴ		浦高松牧場	栗ノーザン		日道見牧場	日三輪牧場		栗社台ファ	日エスティ		栗ノーザン			新川上牧場	栗社台ファ		栗ノーザン	栗ノーザン		浦谷川牧場		日浜本牧場	生産牧場
			丟芝1320③		新芝1239⑦ 中芝1356①			芝芝1382❶ 芝芝1511② 札芝1501②																	最1400 高1600 着 時1800 順 計2000
阪芝1509❶	東芝1495①		東芝1497①			新芝1484①			京芝1500①			東芝2034①		東芝2016⑤	阪芝1482②		東芝1365① 札芝1507④ 東芝2016⑤	阪芝1368❶		札芝1504②	阪芝1481① 中芝2061❶		函芝1497①			距離別勝利 千八
0 1 0 0 1	0 1 0 0 1		0 1 0 0 1		0 0 1 0 0	0 1 0 0 1		0 1 0 1 1	0 1 0 0 0		0 1 0 0 0	0 0 1 0 0		0 0 1 0 0	0 1 0 0 1		0 2 0 0 1	0 0 1 0 0		0 1 0 0 1	0 2 0 0 1		0 2 0 2 0	0 0 1 0 1		0 0 0 1 0	三芝芝芝以 上芝芝芝下
2月22日生	2月24日生		2月5日生		3月15日生	5月6日生		3月24日生	3月17日生		2月12日生	4月17日生		3月4日生			2月20日生			3月5日生	2月9日生		4月18日生		2月16日生	地方成績 兄弟馬
					母父 芝…中 芝…○ 短…○ ダ…△ 距…長 ◎…△ 《普通》			母父 芝…中 芝…○ 短…◎ ダ…○ 距…長 ◎…△ 《普通》																		

グリーンチャンネル解説者

黒津　紳一　桧原　正行

「好位抜け出し」で勝ち上がった優等生型がそろったが、中でも迫力があったのは**ルヴォルグ**。大柄を感じさせない動きと反応、目一杯追っていれば時計はさらに詰まっていたはず。素質注目。

持ったままで先頭に立ち、最後までノーステッキで終い２Ｆ11秒０－11秒３。後続を４馬身突き放したデビュー戦が圧巻だった**ルヴォルグ**。素質・スケールは一級品でＧⅢでも即通用の器。

東京 11R　TMイチ推し 7 ヴェロックス

持ったままで伸びる　前走以上の気配

11R　1000　800　600　200 ラスト脚いろ

1 ハクサンタ 南W稍 6F85.5 70.1 55.4 40.9 12.9⑧馬なり
7南BW稍助　手 70.2 55.2 40.9 14.2⑧馬なり
14南BW稍松　岡 68.9 54.4 40.1 13.2⑧一杯追
→ 調教は地味なタイプ。しっかり追えればＯＫ。【Ｃ】

2 ニシノデイ 札ダ良 68.4 52.6 38.1 12.4⑥馬なり
17美坂助手539 397 131強めに遅　21美坂助手567 406 130馬なり併
24南BW稍助　手 51.3 38.0 13.4⑦一杯追先
31南BW稍勝　浦 68.5 52.8 38.1 12.8⑤馬なり併
7南BW稍勝　浦 68.4 53.9 39.1 12.7⑥Ｇ前強先
14南BW稍勝　浦 69.5 53.6 39.3 12.8⑥馬なり併
（古1600アナザートゥルース一杯の内を追走併入）
↗ 上体の高さはあるが、迫力満点で毛ヅヤも冴える。【Ａ】

3 カテドラル 栗坂 助手 56.0 40.3 12.3 馬なり
31栗ＣＷ良助　手 6F80.8 65.6 51.5 37.4 11.8⑦馬なり先
4栗ＣＷ良助　手 59.6 43.0 13.2⑦馬なり
7栗ＣＷ良福　永 6F83.6 67.4 52.3 38.3 11.9⑥馬なり遅
11栗ＣＷ良助　手 75.7 59.9 44.9 12.7⑧馬なり
14栗坂助手542 392 122馬なり
→ 強く追わないのはいつも通り。迫力ないが軽快。【Ｂ】

4 アガラス 函W良 68.3 53.3 39.2 12.7⑥馬なり併
31南BW稍助　手 40.4 13.5④馬なり
7南BW稍助　手 67.9 53.9 40.3 13.6⑥馬なり
11南BW稍助　手 68.0 51.6 38.1 12.8④馬なり併
14南BW稍助　手 68.8 53.0 39.0 13.0⑦馬なり併
（古1000エムオーグリッタＧ前強の外で先行併入）
↗ この中間も存在感十分。力強い身のこなしで好調。【Ｂ】

5 ヴァンギ 栗芝良 68.6 52.3 37.4 11.5②馬なり併
25栗坂助手549 398 129馬なり
28栗ＣＷ良助　手 57.8 42.5 12.6⑥馬なり先
4栗ＣＷ良岡田祥 60.1 44.1 13.9⑤馬なり
7栗ＣＷ良Ｃデムー 6F84.9 67.6 52.6 38.9 12.2⑧馬なり先
14栗ＣＷ良Ｃデムー 6F80.5 65.3 50.5 37.0 12.0⑤一杯追先
（古1000フランドル一杯の内を追走１馬先着）
↗ しなやかな動きで楽々と好時計。能力は高い。【Ａ】

6 トーラスジ 南W稍 53.9 39.2 12.7⑨馬なり
14南BW稍助　手 55.7 40.2 13.2⑥馬なり併
（２歳未勝利ニットウヴィクスン馬なりの内を追走併入）
→ 使い読めて上積みないが、細化なく機敏な走り。【Ｃ】

7 ヴェロック 栗ⅦW稍 6F84.4 68.4 53.5 39.1 11.8⑦一杯追併
25栗ＣＷ良助　手 6F83.5 66.8 51.2 38.0 11.7⑧馬なり先
31栗ＣＷ良助　手 7F98.6 65.3 50.2 37.4 11.8⑧馬なり先
7栗ＣＷ良ルメール 6F83.4 67.2 52.4 38.0 11.4⑥馬なり先
11栗ＣＷ良助　手 67.7 50.3 36.0 11.8⑤馬なり併
14栗ＣＷ良助　手 6F84.6 67.4 51.8 38.0 11.5⑦馬なり先
（古500アイネバーフェイル馬なりの内を追走½先着）
↗ 持ったままでグイグイ伸びる。前走時以上の気配。【Ａ】

8 トーセンギ 南W稍 52.2 38.5 13.0⑤馬なり先
14南BW稍三　浦 68.7 53.1 38.8 12.9⑧直強め併
（古500シアトルトウショウ馬なりの内を追走併入）
→ 中１週でもしっかりと。反応良く体調は良さそう。【Ｃ】

9 ダノンラス 南W稍 54.8 39.4 13.0⑥馬なり併
4美坂助手588 427 134馬なり
8南BW稍助　手 69.9 54.6 40.0 13.5⑤一杯追併
11美坂助手561 410 134馬なり
14南BW稍モレイラ 53.2 38.4 12.6④一杯追遅
（古500ストロングレヴィル馬なりの内を追走２馬遅れ）
↗ 追走したぶんの遅れも、ビシッと追って気合注入。【Ａ】

10 クリノガウ 栗坂 森裕 53.3 38.9 13.6 馬なり併
1栗坂森裕547 400 124一杯追
8栗坂森裕518 385 128一杯追　14栗坂助手519 377 121一杯追
→ 内を通っての好時計だが、まだ余力はあった。【Ｂ】

11 ナイママ 門ダ不 6F74.0 61.4 49.9 37.5 13.3③直強め
30小向ダ良助　手 69.7 51.8 38.7 12.5⑦馬なり併
6川崎ダ稍町　田 64.2 50.2 38.0 12.4③末一杯先
13小向ダ重町　田 63.5 50.1 37.9 12.7⑥一杯追
☆ ハイラップを刻んでも終いまで脚乱れない。万全。【Ａ】

12 ホウオウサ 南W重 52.9 38.6 13.4④馬なり併
31南BW稍助　手 54.8 40.1 13.0⑤直強め併
4南BW稍助　手 55.2 39.9 13.3⑦馬なり併
7南BW稍助　手 53.7 39.5 12.9④一杯追先
11南BW稍助　手 56.4 41.2 14.2③馬なり併
14南BW稍助　手 52.1 38.1 12.8③強めに先
（２歳未勝利ペレ馬なりの内を追走半馬先着）
↗ ここ目標に入念な乗り込み。スッキリ仕上がる。【Ｂ】

13 メイスンハナ 美坂 調師 53.1 39.2 13.4 馬なり併
1南BW稍助　手 58.1 42.6 14.0⑦馬なり
4南BW稍助　手 58.5 43.7 13.6⑨馬なり遅
8南BW稍助　手 72.1 56.5 41.9 13.6⑦馬なり
11南ＣＰ良助　手 74.0 58.0 43.9 14.0⑤馬なり
14南ＣＰ良調教師 58.5 43.3 13.4④馬なり
→ 気難しさ見せセーブぎみ。上昇み薄く強調材料？【Ｄ】

14 アドマイヤ 南W稍 71.0 55.5 41.0 14.2⑦馬なり併
31南BW稍田　辺 68.4 53.6 39.5 13.2⑦強めに先
4南BW稍助　手 58.3 43.3 15.8⑦馬なり
7南BW稍助　手 68.0 53.1 39.0 13.8⑥馬なり遅
14南BW稍田　辺 68.2 53.1 38.4 13.5⑥Ｇ前強先
（２歳500オリオンパッチ一杯の外を追走1.3秒先着）
↗ 意欲的に併せ馬を消化。硬さもなく好調キープ。【Ｂ】

15 ルヴォルグ 南W稍 52.7 39.5 13.2⑦馬なり併
14南BW稍杉　原 57.1 41.5 13.1⑦馬なり併
（２歳未勝利オスカーホール馬なりの内を追走併入）
↗ 中２週ならこれで十分。力強い蹴り込みで伸び◎。【Ａ】

16 ゴータイミ 栗坂 武豊 54.1 40.1 13.5 末強め先
31栗ＣＷ良助　手 6F85.6 68.6 53.2 39.7 12.9⑧馬なり先
4栗坂助手572 410 131馬なり
7栗ＣＷ良助　手 6F82.0 66.3 52.3 39.0 12.3⑥一杯追遅
11栗ＣＷ良助　手 55.3 41.2 14.1⑧馬なり
14栗ＣＷ良助　手 6F87.5 69.8 53.9 40.0 11.8⑨一杯追
→ 終い重点のわりに鋭くはない。走りに硬さがある。【Ｂ】

《ジャパンＣの金曜日発売について》

11月23日（祝・金）はジャパンＣ、京阪杯、ラジオＮＩＫＫＥＩ杯京都２歳Ｓの金曜日発売を行います。
【発売場所】ウインズ札幌・新宿・後楽園・難波・梅田
【発売時間】14・00～19・00
＊ジャパンＣ、京阪杯をご購入の際は、マークカードの「前日発売」欄を必ず記入してください。ラジオＮＩＫＫＥＩ杯京都２歳Ｓについては「前日発売」欄の記入は必要ありません。ご購入後は、お買い求めの勝馬投票券の「重賞競走名」をよくお確かめ下さい。　ＪＲＡ日本中央競馬会

東京芝1800m ジョッキー連対率ベスト10

①ルメール	.388
②福永	.275
③戸崎	.273
④横山典	.242
⑤武豊	.240
⑥北村宏	.230
⑦蛯名	.219
⑧田辺	.174
⑨田中勝	.157
⑩大野	.155

2013～2017年 50騎乗以上

1		2		3		4	
1	★	2	93.4	3	★	4	★
2	54.2	3	24.0	4	16.1	5	13.8
3	58.2	4	15.0	5	22.0	6	15.0
4	36.4	5	20.6	6	24.0	7	25.2
5	49.9	6	22.3	7	40.2	8	8.4
6	54.2	7	37.5	8	13.4		
7	91.1	8	12.5			5	
8	30.3			6		5	95.1
		7			★	6	20.6
8			★	7	37.5	7	34.5
8	49.2	8	21.0	8	12.5	8	11.5

①	48.0	⑥	43.8	⑪	26.6	⑯	19.5
②	20.8	⑦	4.5	⑫	7.7	⑰	
③	9.9	⑧	39.3	⑬	34.9	⑱	
④	15.1	⑨	7.6	⑭	14.1		
⑤	7.5	⑩	20.1	⑮	4.0		

11R馬番連複

—	1	6	275	15	20.2	11	138
2	575	7	26.6	16	74.7	12	33.3
3	251	8	166	—	6	13	190
4	508	9	41.3	7	150	14	56.1
5	215	10	87.7	8	722	15	19.2
6	☆☆	11	176	9	225	16	71.2
7	135	12	42.7	10	423	—	10
8	673	13	233	11	751	11	269
9	207	14	71.8	12	231	12	70.8
10	384	15	24.7	13	943	13	353
11	699	16	91.2	14	355	14	119
12	212	—	4	15	139	15	40.8
13	871	5	83.1	16	508	16	151
14	323	6	537	—	7	—	11
15	125	7	51.0	8	83.7	12	142
16	397	8	289	9	20.8	13	658
—	2	9	79.2	10	44.1	14	229
3	128	10	168	11	88.8	15	82.3
4	234	11	304	12	21.5	16	278
5	104	12	81.9	13	122	—	12
6	613	13	401	14	36.1	13	197
7	64.4	14	137	15	12.4	14	57.9
8	352	15	47.3	16	45.8	15	19.9
9	100	16	174	—	8	16	73.6
10	209	—	5	9	130	—	13
11	370	6	234	10	256	14	298
12	103	7	21.8	11	528	15	113
13	545	8	136	12	134	16	365
14	173	9	33.8	13	634	—	14
15	59.7	10	71.8	14	219	15	33.4
16	215	11	144	15	77.6	16	123
—	3	12	35.0	16	265	—	15
4	101	13	200	—	9	16	42.5
5	43.4	14	58.8	10	68.5		

東京11R

○片山助手＝攻めの良さをそのまま出せた感じで勝ちっぷりが良かった。使ったあとも順調だし上積みも見込める。ここでどこまでやれるか楽しみはある。〔伏兵〕

11 ナイママ

○河津師＝筋肉の質が良いし、トビも柔らかく頭も良い。追い切りも出色の時計で文句のつけようがない動き。プレイアンドリアル（13年東スポ杯でイスラボニータのクビ差②着の時と遜色ない手ごたえを感じている。

海道時に比べれば、ここへきての状態はすこぶる順調。前走は超スローで末脚不発。前半流れてくれればもっと走れるはず。〔侮れぬ〕

9 ダノンラスター

○森助手＝短期放牧を挟んだが帰厩後は順調だし、動きもいい。普段から子供っぽい仕草を見せており、まだ心身ともに成長途上だが、素質は高い馬。現状でどれだけやれるか楽しみ。〔小差〕

10 クリノガウディー

【公営馬分析】 さすがの評判馬で札幌２歳②着。東京コース、さらなる相手強化で試金石。

12 ホウオウサーベル〔要注意〕

○森助手＝遅生まれで使い出しが早すぎる心配もあった初戦が思った以上の走り。その後は放牧を挟んで成長をうながした。まだ完成度は低いが、テンション面はうまくコントロールできたので、潜在能力の高さに期待。

13 メイスンハナフブキ〔着なら〕

○矢野助手＝テンションが上がりやすいので中間はソフトな調整で。今回は牡馬相手の重賞で一気に相手が強くなるが、今のところ心身のバランスはとれているので、このまま臨めれば。〔注意〕

14 アドマイヤスコール〔上位争〕

○加藤征師＝前走は追っての反応がもうひとつだったが、それだけ良化の余地も残っていたということ。体調はすこぶるいいし、スローペースの瞬発力勝負になっても対応できると思う。〔上位争〕

15 ルヴォルグ

◎津曲助手＝手ごたえの違いから直線は押し出される形で先頭も、ノーステッキで上がりもしっかりまとめ強い内容。メンバー強くなるが、前走のパフォーマンス良かっただけに楽しみ。〔上位可〕

16 ゴータイミング

○松永幹師＝いい勝ち方をした後は在厩させてここを目標に。上がり重点とはいえ、14日の動きは抜群。少し噛む面はあるが、うまく脚をためられれば。

スタッフ予想

16 ゴータ	15 ルヴォ	14 アドマイ	13 メイス	12 ホウオ	11 ナイマ	10 クリノ	9 ダノン	8 トーセ	7 ヴェロ	6 トーラ	5 ヴァン	4 アガラ	3 カテド	2 ニシノ	1 ハクサ	能力指数
49	52	49	46	50	64	48	50	46	60	55	47	56	62	65	45	
△	○	…	…	◎	…	…	▲	…	△	…	△	…	△	△	…	㊐宮崎
…	◉	…	…	…	△	…	△	…	○	…	…	▲	△	…	…	藤本
△	○	…	…	△	…	…	▲	…	◎	…	△	△	△	…	…	沢田
△	▲	…	…	△	…	…	△	…	◎	…	△	△	○	…	…	谷口
…	○	…	…	△	△	…	△	…	▲	◎	…	…	…	…	…	山口瞬
…	○	…	…	△	…	…	△	…	◎	…	▲	…	△	△	…	㊀樋口
…	◎	…	…	▲	…	…	△	…	○	…	△	△	△	△	…	㊀河内
…	◎	…	…	…	…	…	▲	…	○	…	△	△	…	△	…	㊀若狭
△	○	◎	…	△	…	…	△	…	▲	…	…	…	△	…	…	㊀中西
…	△	…	…	▲	△	…	△	…	◎	…	△	○	…	…	…	㊀大川

競馬人情　吉川良

先週のエリザベス女王杯があった日の京都競馬は、クリスチャン・デムーロが３勝、ジョアン・モレイラが５勝、クリストフ・ルメールが３勝で、日本人騎手は第12ＲドンカスターＣの藤岡佑介のみだった。しかもそのレース、２着から４着まで、モレイラ、ルメール、Ｃ・デムーロである。なんだか、変。

エリザベス女王杯はモレイラ騎乗のリスグラシューが勝ち、テレビで解説していたアンカツさんが、

「モレイラ騎手が乗ると、馬が、もうひとのびするんですよね。マジック」

と言うのを聞いて、モレイラばかりでなしに、Ｃ・デムーロもルメールもミルコ・デムーロも、外国人騎手の誰もがマジックの使い手だと思ってしまった。

なんだか、変。なんだか、困ってしまうよなあと思っていたら、今週の東スポ杯２歳Ｓでは、ウィリアム・ビュイック、ライアン・ムーアという名手も参戦するのだ。

おれ、何を、どう考えたらいいのか？　何人もの、「もうひとのび」のマジックハンドが競いあうレースの馬券を、おれはどのように買えばいいの？

うーん、おれの目にはホウオウサーベルがいちばん強いと思えるから、ホウオウサーベルから馬単を買うしかないよね。ヴェロックス、ダノンラスター、ルヴォルグへの３点。あれ、どの馬も外国人騎手だなあ。

柏木集保の馬三昧

▽17年ワグネリアン、16年スワーヴリチャード、15年レインボーラインなど、出走馬の中から毎年のようにのちのＧⅠ馬を送り出す重賞**東スポ杯２歳Ｓ**。２歳の特別や重賞が多くなりすぎ、少頭数のレースが続いたが、ここは好カード。ディープ産駒４頭を中心に注目馬が多い▲

▽２歳戦絶好調の藤沢和雄厩舎の**ルヴォルグ**（父ディープインパクト）は、またこの秋も来た**Ｒムーア**（35）が騎乗する。

ルヴォルグの母の父は、日曜のマイルＣＳのジャンダルム、17年のエプソムＣを勝ったダッシングブレイズの父として登場するキトゥンズジョイ▲

▽その父は、珍しくアメリカで成功したサドラーズウェルズ直仔の芦毛馬エルプラド。

キトゥンズジョイ（01）も父エルプラドと同様に明らかに芝向きで、競走時だけでなく種牡馬になっても芝向き産駒が大半。ターフ限定ランキングでは連続して首位になり、米総合種牡馬ランキングも急上昇した13年以降①③③⑤③位▲

▽ダートの大物が稼ぎまくって上位が毎年変動する米種牡馬ランキングで、交配頭数もさして多くないのに、芝中心にこの順位だから評価は高い。

相手を選ばないようでいて、ディープインパクトもこういう趣の変わった種牡馬の牝馬を嫌いではない。

穴馬は、新馬で勝負強さをみせた**クリノガウディー**▲